



社協だより



世田谷区社協キャラクター
ココロ[®]

第 43 号

令和2年11月1日発行

<https://www.setagayashakyo.or.jp>

世田谷区社協

検索



世田谷区 社会福祉協議会

● 支えあい ● 心をつなぐ ● 合い言葉 ●

世田谷区社会福祉協議会は、
誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、
区民の皆さんと共に福祉のまちづくりを進める非営利団体です。

烏山地域

烏山地域社会福祉協議会事務所

〒157-0062

世田谷区南烏山5-18-13 モリッチビル4階

TEL.5314-1891 FAX.5314-1893

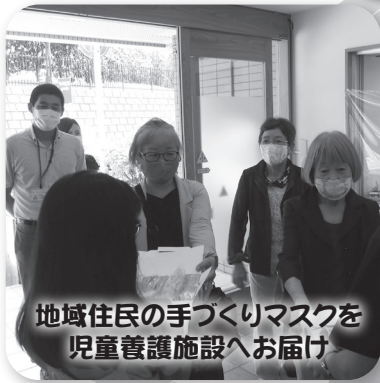
e-mail ☒ stshakyo@basil.ocn.ne.jp

思いやりの気持ちをつないでいます

P2



ご寄付いただいたマスクを
地域活動団体へお届け



地域住民の手づくりマスクを
児童養護施設へお届け



感染予防対策をしつつ、
フレイル予防

コロナ禍で気づくココロのわ



ご寄付いただいた金平糖を
子ども食堂を通して
地域の子育て世帯へお届け



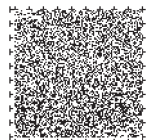
コロナ禍だからこそできる
活動を検討中

コロナ禍でもあきらめない！
つながり作り

P5



災害時には
FM 世田谷
83.4



コロナ禍で思いやりの気持ちをつないでいます

手作りマスク×サロン

岐阜の片田舎で小さな手芸店を営む母の手作りマスク。素材、サイズ、使い心地など随所に工夫が施され、我が母ながら感心します。皆さんの笑顔が母の何よりの喜びであり、その母の姿を見るのが僕のひそかな楽しみです。(水流ランナー 二神浩晃)



280枚いただきました。



烏山地域では、コロナ禍でのフレイル進行に危機感を感じつつ不安な中、活動再開を検討しているサロン代表者との相談会を6月に実施しました。その際に活動再開しても参加を躊躇される方との繋がりを維持するためのツールとしてお配り頂けるよう、マスクをご紹介したところ、瞬間間になくなりました！マスクを通して繋がりを感じられることで、代表者の皆様の勇気にもなりました。(事務局)

医療用&不織布マスク×芦花ホーム&敬寿園

以前購入した「医療用マスク N95」があるので、使用可能でしたら使ってください。区内の病院や福祉施設の場所が分からず、届けて頂けるとありがたいです。(匿名)

マスクが手に入らずに困っておられる方のために使ってください。(匿名企業)



マスクの入手が困難な時期に、地域住民様から烏山地域社会福祉協議会事務所様を通じてサージカルマスク(使い捨てマスク)のご寄附をいただきました。本当にありがとうございます。(社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム)



社会福祉法人敬寿会東京敬寿園さまにもお届けしました！

金平糖×ころころ食堂

コロナ禍の中、子どもたちがちょっとでも笑顔になってくれたら嬉しいです。(匿名)



この度は私達のこども食堂に「金平糖」をご寄附いただき感謝申し上げます。私達のこども食堂は新型コロナウイルスの拡大に伴い会食はできなくなりました。学校休校、自粛となり、子ども達のためになにかできないかと現在はお弁当配食、フードパントリー食材配布を行っております。コロナ禍の中での新生活はこれからも続きそうです。こども食堂へのご支援、ご協力を末永くよろしくお願いいたします。(ころころ食堂 西塚 美津子)

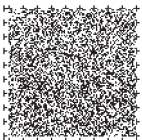
はじめのいっぽ(手作りマスク)×福音寮

地域サービスせたすぎHRが主催している「はじめのいっぽ」は、手づくり品を通じて、地域の方々との絆を深めていながら、自身の身体と心の健康を保ち、持続可能な社会づくりの一端を担っている事を常に念頭に置き、いきいきと暮らせる様、スタッフの好きを大切に活動しています。(地域サービスせたすぎHR 西井戸 智子)



児童養護施設は皆様からの温かなご支援で成り立っている施設であります。先日も、地域の皆様より手作りの心温まるマスクを頂戴いたしました。また、定期的に子どもが好きなお菓子をプレゼントしていただくこともあり、心より感謝申し上げます。皆様方の子もたちを見守って下さるお気持ちに支えられながら福音寮の生活が成り立っていることを御礼申し上げます。これからも地域の皆様と一緒に子どもたちの明るい未来を照らしてまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。(児童養護施設福音寮 施設長 飯田 政人)

その他、地域活動に役立ててほしいと絵手紙の道具などのご寄付も沢山いただきました。みなさまの温かいお気持ちに感謝いたします。



コロナ禍の経済困窮世帯の方に向けた取り組み

今年から猛威を振るい生活を一変させた新型コロナウイルス感染症は、今もなお、終息が見えない状況ですが、世田谷区社会福祉協議会では、日常の暮らしを守るために様々な取り組みを行っています。その一環として、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により、生活費でお悩みの方に対し、生活資金の貸付や家賃助成などの支援があります。

制 度 概 要

①緊急小口資金（特例貸付）…（20万円以内）

【要件】 コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休業等により緊急・一時的に生活費が必要な方

②総合支援資金（特例貸付）…（単身世帯 15万円以内 / 2人以上世帯 20万円以内×3か月以内）

【要件】 コロナウイルス感染拡大の影響を受け、休業等により生活再建までの間の生活費が必要な方

③住居確保給付金 …（単身 53,700円上限、2人世帯 64,000円上限 他、原則3か月で最長9か月間まで利用可能。）

【要件】 収入が減少し、家賃の支払いが困難になっている方（収入や預貯金の基準あり）

申請受付状況（令和2年9月2日現在）

制 度	合 計
①緊急小口資金（特例貸付）	8,351 世帯
②総合支援資金（特例貸付）	4,037 世帯
③住居確保給付金	5,524 世帯



生活費の貸付・給付金のほか
 ・再就職などの就労相談
 ・生活の立て直しへの自立/家計相談
 などの相談業務を行っています。

各制度の内容詳細やお申込方法については、世田谷区社会福祉協議会のHPをご覧ください。

①②の特例貸付の申請期限は令和2年12月末日（消印有効）。お申し込みは、ぷらっとホーム世田谷までお願いいたします。TEL **03-3419-2611** (FAX 03-5431-5357)



◆烏山地域社会福祉協議会事務所でも特例貸付の申請ができます

感染リスクを避けるため、郵送での申請を基本としておりますが、緊急小口資金・総合支援資金（特例貸付）については、内容確認等をしながら、申請書類への記入をご希望される方のため、窓口受付も行っています。（※住居確保給付金の申請については郵送申請のみ）

少しでも安心してご来所いただけるよう、可能な限りの感染防止対策を施しておりますが、ご来所の際には、マスクの着用にご協力をお願いいたします。

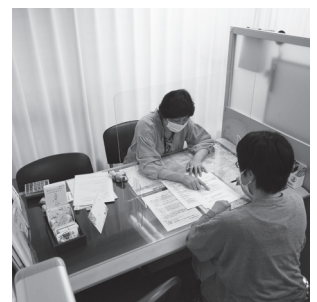
また、事務所は狭く、待合スペースもありません。なるべく混雑を避けるために、ご来所の前にお電話ください。

電話：**5314-1891**

ともに乗り越えましょう!



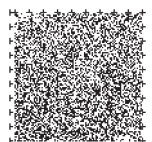
↑このココロンが目印です



マスク着用のご協力をお願いします



スーパー LIFE 向かいのビルの4階
 （千歳烏山駅の南側）





コロナ禍での各地区現状について

地区社会福祉協議会（地区社協）では、新型コロナウイルスが蔓延する中、現状に合わせた福祉のまちづくりを目指し、住民のみなさまと模索しながら取り組んでいます。各地区の取り組み状況について、一部ご紹介いたします。

上北沢地区社協

『つながりの維持』をテーマに縁側プロジェクトに取り組んでいます！

昨年度、大好評だった上北沢縁側プロジェクト「えんがわカフェ」（障害の有無に関わらない居場所づくり）は、新型コロナウイルスの影響により、多世代の会食を通じた交流ができなくなりました。

しかし、こんな時だからこそ、参加者とスタッフのつながりを維持していきたい！というスタッフの気持ちをカタチにするため、企画会議を開催しました。その結果、直接会えなくてもつながりを感じていただけるよう、「(仮) えんがわ通信」を発行し、昨年度の参加者へお届けすることになりました。“えんがわ”を通して築いた繋がりを、コロナ終息後も維持できるよう、スタッフの方々と一緒にこれからも知恵を絞っていきます。



企画会議での様子

上祖師谷地区社協

コロナ禍だからこそできる新たな事業方法への挑戦！

今年度は、毎年恒例で行ってきた地区社協事業の実施ができず、スタッフはもとより住民の方からも残念だとのお声を頂きました。

そこで、直接交流できなくても、これまでの繋がりを絶やすことなく、皆様の心が明るくなるような取り組みを地区社協で検討しました。特に、14年前から年1回、毎年100名を超える方々に、都立芦花高校吹奏楽部の演奏を楽しんでいた「秋晴れコンサート」を、なんとか安全対策を講じて実施できないか、可能性を模索する中で、現在、エフエム世田谷を通して演奏をお届けできるよう、調整を進めています。これからも、コロナ禍でも地域の絆を実感できる機会をつくっていきます。



昨年度の秋晴れコンサートの様子

烏山地区社協

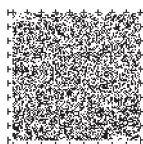
コロナ禍の今こそ、『買物支援マップ』の活用を！

「感染が怖いので、買物の回数を極力減らしている。」という高齢の方、「子どもを連れて外出はしたくない。」という子育て中の方など、地区住民の方々の声を受け、コロナ禍の今こそ、配達サービスの情報が掲載されている『買物支援マップ』を活用してもらおうと、配布を行っています。地域福祉推進員が中心となり、団地の移動販売での配布や社協会員宅へのポスティングなど多くの方へお届けしています。また、あんしんすこやかセンターにも高齢の方を中心に配布協力をいただいています。

烏山地域社協事務所、烏山まちづくりセンターにも置いてありますので、この機会に、是非ご覧になってみてください。



団地移動販売での様子



コロナ禍でもあきらめない！ つながり作り

地域支えあい活動（ふれあい・いきいきサロン等）や子ども食堂では、コロナ禍でも住民同士の繋がりを維持できるよう、活動方法を試行錯誤しながら続けています。その様子をご紹介します♪

〈やまぼうし（ふれあい・いきいきサロン）〉

参加人数を半分にしてソーシャルディスタンスを確保したり、感染予防対策を試行錯誤しながら、今こそ必要な「つながり」の継続とフレイル予防に取り組んでいます。



※上祖師谷地区で活動を再開したサロンを対象に、あんしんすこやかセンターの協力を得て、コロナ禍における健康維持に必要な要素を盛り込んだ「熱中症対策講座」を実施しました。

〈おとこの台所上北沢（ミニデイ）〉

おとこの台所上北沢では、会食を避けるよう言われていたため、3月以降活動ができていませんでしたが、コロナ禍でも参加者の居場所を作れるよう打合せを重ねてきました。ようやく9月末から感染予防に十分配慮した上で少しずつ活動を再開しています。



〈ぬくぬくの家（子ども食堂）〉



コロナ禍でいつも通りの開催ができない状況でも、地域の子やお母さん達を助けたいという想いから、お弁当配布の子ども食堂を続けています。この日は、就労支援施設「コイノニアかみきた」から購入した水耕栽培のサラダと焼きたてパン、特製ぬくぬくスープをセットにして、子ども達へ渡しました。笑顔も一緒にプレゼントしています。

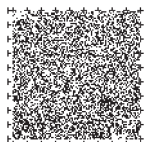
〈アドジャスト（ふれあい・いきいきサロン）〉

5か月間の休止を経て、9月より再開しました。感染対策を行いマスク姿での開催でしたが、徐々に集まる事ができ、気軽に話せる、自分の事を理解してくれる「仲間」とのつながりの大切さを口にされていました。



『アドジャスト』は、心の病の当事者とそのご家族及び支援者が集まり、みんなが安心して静かな環境で落ち着いて話せる居場所を目指している烏山地区のサロンです。

コロナ禍だからこそできるつながりづくりとして、LINEの活用講座などの開催も検討しています♪



社協協力店が増えました！ 新規協力店 随時募集中！

世田谷区社会福祉協議会では、地域福祉推進のための広報 PR 活動の一環として、近隣の店舗に広報紙を設置させていただく『社協協力店』を募集しています。
新規協力店が増えましたので、ご紹介させていただきます♪

岡さんのいえ
TOMO
(上北沢 3-5-7)



福地眼科
(上北沢 3-20-22)



令和 2 年度 烏山地域 社協会員会費

今年は、新型コロナウイルス感染拡大の防止等を考慮し、例年 7 月～ 9 月に行っておりました戸別訪問による集金は行わず、法人会員・特別会員の皆様を中心にご協力をお願いさせていただいております。コロナ禍で対面での交流の機会が減り、高齢者をはじめ、日常生活への影響が危惧されています。

現在、コロナ禍でも地域の繋がりや見守りに資する取り組みを検討・実施しており、社協会費がその貴重な財源となっております。

会員会費の募集は年間を通して行っておりますので、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

種 別	会 費	種 別	会 費	種 別	会 費
一般会員	年額 300 円以上 5,000 円未満	特別会員	年額 5,000 円以上	法人会員	年額 5,000 円以上

ご寄付のご報告 ～善意のご寄付をありがとうございました～

月 日	氏 名	金額 (円)
8 月 3 日	匿名	100,000 円
8 月 5 日	匿名	17,046 円
8 月 6 日	株式会社 久留米興業 様	100,000 円
9 月 2 日	匿名	—

令和 2 年 10 月 13 日現在

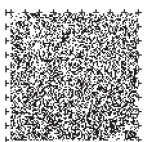


株式会社 久留米興業 様



今回、区民の方より、「自分は 9 月には遠方へ転宅してしまうので、その前に、長年お世話になった世田谷への恩返しのために、定額給付金を寄付したい。コロナの影響で、大変な思いをしている子どもたちへの支援を行っている子ども食堂に活かしてほしい。」と、お申し出をいただき、寄付金というかたちで社協に託してくださいました。

ご寄付をいただいた 8 月時点で、ほとんどの子ども食堂はコロナ禍で休止していたため、この方には、実際の子どもの様子を見ていただく事が叶わず、とても残念でしたが、この想いは、子ども食堂への支援を通して、必ず子どもたちにお届けします。



子どもが好きな方、 地域の子育てを応援しませんか？

第5回 子育て支援者養成研修 受講生募集



対 象	修了後、援助会員として子どもの一時預かりや送迎ができる18歳以上の方
研 修 (全6日間)	1/6(水)、1/8(金)、1/12(火)、 1/14(木)、1/19(火) または1/21(木)、1/28(木) 【時間】9:30～15:30
会 場	三茶しゃれなあどホール 「オリオン」
研修受講料	2,000円(テキスト代)

お問合せ
お申込み 世田谷区ファミリーサポートセンター

電話：03-5429-1200
FAX：03-5429-1202



～地域支えあい活動 新規グループ紹介～ サロン「コア・ストレッチの会」

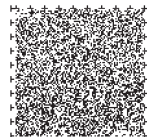
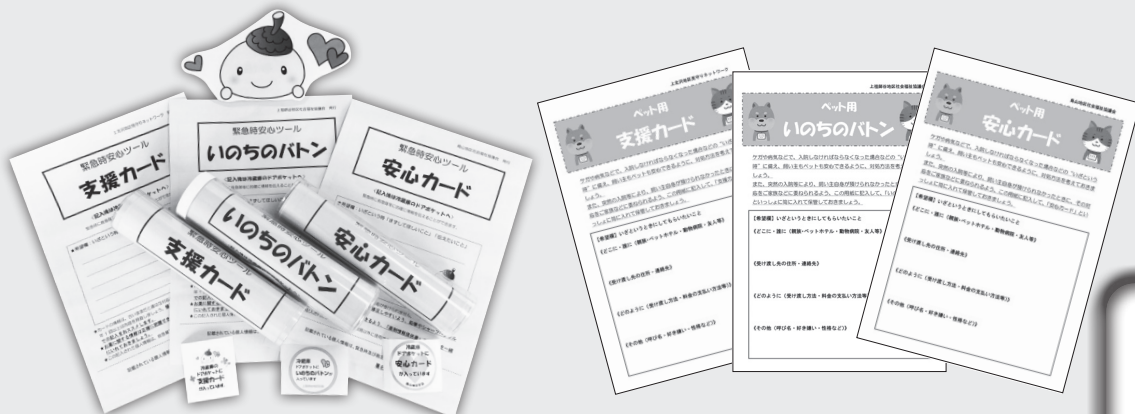
☆活動日：第1・3火曜日 10時～11時30分
☆場 所：粕谷区民センター 2階 多目的ホール
☆内 容：体操とおしゃべり
☆会 費：250円/回
☆一 言：上祖師谷地区に新しい体操のサロングループが誕生しました!! 男女問わずどなたでも参加可能です。ご夫婦やお仲間同士でぜひ参加してみませんか? コロナ禍の今だからこそ、体操を通じみなさまとの繋がりを大事にしたいと思っています。一緒に体操をして身も心もリフレッシュしましょう!!
みなさまのご参加をお待ちしています。



緊急時安心ツール(ペット用)もご利用ください♪

地域社協だより42号(前号)で、いざという時に救急隊員が迅速に対応できるよう緊急連絡先や服薬等を記載した用紙を冷蔵庫に保管する緊急時安心ツールとして、支援カード(上北沢地区)／いのちのバトン(上祖師谷地区)／安心カード(烏山地区)をご紹介いたしましたが、烏山地域社会福祉協議会事務所では、ペットの愛称や飼い主の緊急時にしてもらいたいこと等を記入し、緊急時安心ツールと一緒に保管するペット用ツールも配付しています。

犬や猫などのペットを飼っているご家庭では、飼い主の“いざというとき”は、ペットにとっても緊急事態です。緊急時安心ツールと併せてご利用ください♪ ※ペット用のみでの配付はしておりません





歳末たすけあい・地域支えあい募金に ご協力をお願いします！

「歳末たすけあい・地域支えあい募金」とは？

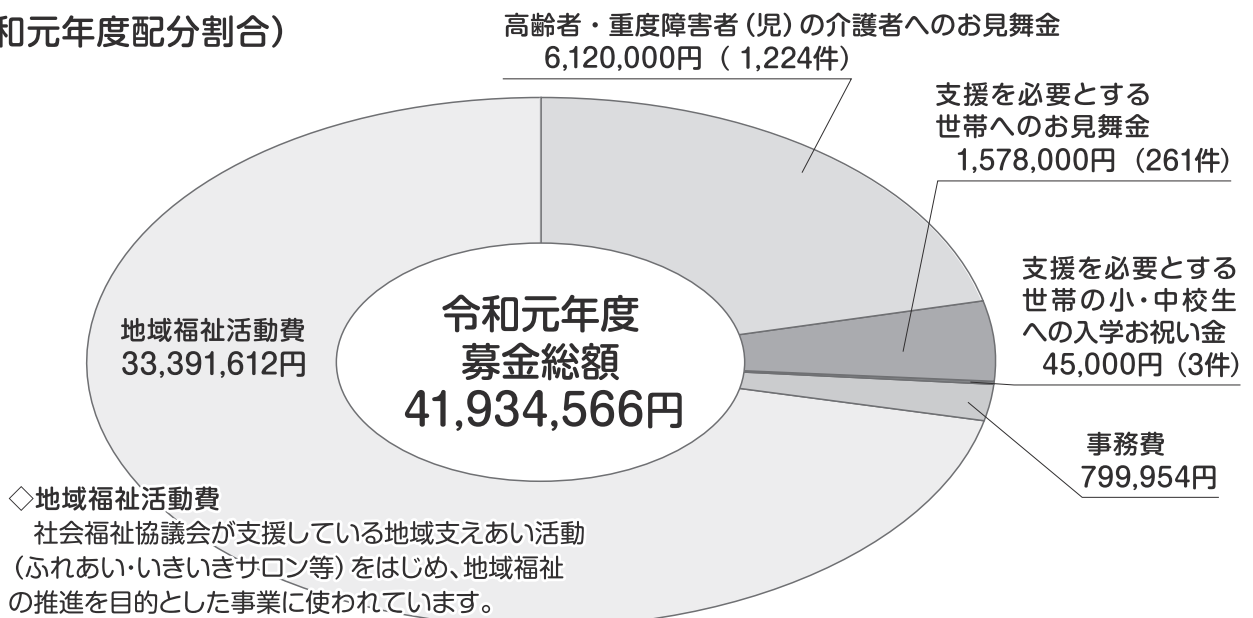
東京都共同募金会が主催し、世田谷区、世田谷区町会総連合会、世田谷区赤十字奉仕団、世田谷区民生委員児童委員協議会の協力により、世田谷区社会福祉協議会が実施しています。

皆様からいただいた募金の使いみち

募金はすべて世田谷区の福祉事業に活用します。

支援を必要とする世帯や高齢者/重度障害者(児)の介護者へのお見舞金・支援を必要とする世帯の小・中・高校生への入学祝い金と、地域福祉推進のための支えあい活動など地域福祉活動費に使います(受領証の作成などの一部事務費もあります)。

(令和元年度配分割合)



「歳末たすけあい・地域支えあい募金」についてのお問い合わせ・ご連絡先

世田谷地域社会福祉協議会事務所

住所 太子堂2-12-2 T-one世田谷ビル5階
電話 3419-2311 FAX 3419-2354

北沢地域社会福祉協議会事務所

住所 北沢2-11-3 イサミヤビル3階
電話 5787-8537 FAX 5787-8533

玉川地域社会福祉協議会事務所

住所 玉川1-20-21 玉川総合支所(仮設庁舎)二子玉川庁舎
電話 5491-8525 FAX 5491-8526

砧地域社会福祉協議会事務所

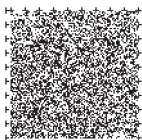
住所 成城2-33-15 成城2丁目事務所棟1階
電話 5727-6101 FAX 5727-6103

烏山地域社会福祉協議会事務所

住所 南烏山5-18-13 モリッチビル4階
電話 5314-1891 FAX 5314-1893

地域社協課 調整係

住所 成城6-3-10 成城6丁目事務所棟4階
電話 5429-2233 FAX 5429-2204



中央共同募金会のホームページで、全国市区町村の詳しい募金の使いみちが検索できます。詳細は、右記のホームページをご覧ください。→ <https://www.akaihane.or.jp>